

2021年10月29日  
日本銀行佐賀事務所  
日本銀行福岡支店



*Bank of Japan Saga Office / Fukuoka Branch*

---

# 佐賀県の金融経済概況

(2021年秋)

---

当資料は当事務所ホームページに掲載しています <https://www3.boj.or.jp/saga/>  
<内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行佐賀事務所 Tel : 0952-23-8165

## 1. 総論

○ 佐賀県の景気は、弱さが残るものの、持ち直しつつある。

最終需要の動向をみると、個人消費は、サービス消費への強い下押し圧力は残るものの、緩やかに持ち直している。住宅投資は、持ち直している。設備投資は、高水準で推移している。公共投資は、高水準で推移している。

こうした中で、生産は、持ち直している。雇用・所得情勢をみると、労働需給は緩やかに持ち直している。雇用者所得は弱めの動きがみられている。

先行きについては、新型コロナウイルス感染症の動向が当地の企業や家計のマインドに与える影響等に留意する必要がある。

### < 景気判断の前回との比較 >

項目		基調判断	
		前回(2021年夏)	今回(2021年秋)
景気全体		弱さが残るものの、持ち直しつつある。	弱さが残るものの、持ち直しつつある。
需要項目	個人消費	サービス消費への強い下押し圧力は残るものの、緩やかに持ち直している。	サービス消費への強い下押し圧力は残るものの、緩やかに持ち直している。
	住宅投資	持ち直しの動きがみられている。	持ち直している。
	公共投資	高水準で推移している。	高水準で推移している。
	設備投資	増加している。	高水準で推移している。
生産		持ち直している。	持ち直している。
雇用・所得		労働需給は緩やかに持ち直している。雇用者所得は弱めの動きがみられている。	労働需給は緩やかに持ち直している。雇用者所得は弱めの動きがみられている。

## 2. 個人消費

- 個人消費は、サービス消費への強い下押し圧力は残るものの、緩やかに持ち直している。

### ▽個人消費関連の動向

非耐久消費財	百貨店・スーパー売上高	持ち直している。
	コンビニエンスストア売上高	持ち直しつつある。
耐久消費財	家電販売	堅調に推移している。
	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)	供給制約の影響から、減少している。
サービス	旅行・観光	当地発の旅行は、国内外ともに大幅に減少した状況が続いている。 観光面も、厳しい状況が続いている。

## 3. 住宅投資

- 住宅投資は、持ち直している。

## 4. 公共投資

- 公共投資は、高水準で推移している。

2021年7～9月の公共工事請負金額は前年を下回った。

## 5. 設備投資

- 設備投資は、高水準で推移している。

法人企業景気予測調査（2021年7～9月期調査）における2021年度の設備投資は、製造業は前年を下回る一方、非製造業は前年を上回る計画となっている。

## 6. 生産

- 生産（鉱工業生産）は、持ち直している。

### ▽主要業種の生産動向

食 料 品	弱含んで推移している。
化 学	持ち直している。
電 気 機 械	減少している。
電子部品・デバイス	一段と増加している。

## 7. 雇用・所得

- 雇用・所得情勢をみると、労働需給は緩やかに持ち直している。雇用者所得は弱めの動きがみられている。

有効求人倍率は、緩やかに上昇している（8月：1.25倍）。7月の雇用者所得総額<sup>1</sup>は、一人当たり現金給与総額の増加を主因に前年を上回った（7月：+3.6%）。

## 8. 物価

- 9月の消費者物価（佐賀市、生鮮食品を除く総合）は、前年を下回った（9月：▲0.3%）。

## 9. 金融<sup>2</sup>

- 8月の預金残高をみると、個人預金や法人預金を中心に前年を上回った（8月：+5.5%）。
- 8月の貸出残高をみると、法人向けを中心に前年を上回った（8月：+0.6%）。

以 上

1 雇用者所得総額は、「常用労働者数×一人当たり現金給与総額（名目）<ともに事業所規模5人以上>」で算出。

2 預金・貸出残高の前年比は、国内銀行（ゆうちょ銀行等を除く）の佐賀県内にある店舗の残高合計から算出。残高合計については、日本銀行福岡支店 HP「長期時系列一覧」参照。